



蔵王学区

# まちづくり計画

～快適・安全なふれあいあるまち蔵王～



2014年（平成26年）4月

蔵王学区まちづくり推進委員会

## ごあいさつ

まちづくり推進委員会は、2006年度（平成18年度）から、協働のまちづくり「地域まちづくり推進事業」「キーワードモデル事業」に取り組んで一定の成果を収めてまいりました。

再度、私たち住民の視点から、自分たちの住んでいる地域の課題や資源にはどんなものがあるのか？ 今後どのような点を重視した「まちづくり」をしていけば住みよい町になるのか？ そんな思いを持って、このたび福山市の「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」を基本にして、「蔵王学区まちづくり計画」を策定いたしました。

この計画には、これまでの活動の積み重ねや、アンケート調査で皆さまからいただいたご意見を取り入れています。

私たちの町「蔵王」が、お子様からお年寄りまで全ての住民にとって、心のふれあいを大切に支え合いのできる安全で住みよい町になるよう、一層努力してまいります。

委員をはじめとする住民の皆さま及び福山市のご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2014年（平成26年）4月

蔵王学区まちづくり推進委員会  
委員長 小林 光夫

# も く じ

第1章 蔵王学区の概要及びまちづくりの現状と課題	1
1 ふるさと蔵王の概要	1
(1) 蔵王のうつりかわり	1
(2) 史跡等	2
(3) 広島県無形民俗文化財「蔵王のはねおどり」	3
(4) 蔵王学区の世帯数・人口・高齢化率等	3
2 アンケート調査からみる現状と課題	4
(1) 蔵王学区の現状と課題	4
(2) まちづくりの現状と課題	4
(3) まちづくりに対する住民の期待	5
第2章 まちづくりの基本姿勢・展開方向	6
1 まちづくりの基本姿勢	
2 まちづくり活動の展開方向	
第3章 まちづくり活動の具体的な展開	7
1 活力と絆づくり	
～にぎわいの創出による活力と絆づくり～	7
2 青少年の健全育成	
～蔵王っ子を地域で守り 育てよう～	8
3 社会福祉の増進	
～思いやりの心でつなぎ 支え合おう～	9
4 環境の改善整備	
～豊かな自然を愛し 快適な環境づくり～	10
5 安心安全の対策	
～安心安全で快適なまちづくり～	11
第4章 まちづくり計画の実施サイクル	12
1 短期事業	
2 中期事業	
3 長期(継続)事業	

# 第1章 蔵王学区の概要及びまちづくりの現状と課題

## 1 ふるさと蔵王の概要

### (1) 蔵王のうつりかわり

私たちのふるさと蔵王は、古くは備後国深津郡市村といわれていました。

平安時代の778年（宝亀9年）のこととして「日本霊異記」（注1）に書かれている深津市に、物々交換市として讃岐や芦田などから人々が集まっていた記述があり、海蔵寺の門前市として市村にあった市を指すとされており、村の名の由来と推定されています。

海蔵寺は、発掘された瓦等によって奈良時代に建立された、塔や金堂のある法起寺式の伽藍配置の寺院であったことが確認されています。

江戸時代の『備陽六郡誌』には、「往古海蔵寺という寺有。当村の生土八幡は海蔵寺の鎮守なりしとぞ。」、そして、礎石が残っていると記されています。

現在、寺の跡は「宮の前廃寺跡」として1969年（昭和44年）5月27日に国の史跡に指定されています。

万葉集の中の柿本人麿呂歌集に入っている和歌

『路の後 深津島山 暫しくも 君が自見ねば 苦しかりけり』

「しばらくの間も、あなたのお姿を見なければ、私は心苦しいことです。」という意味の恋歌です。路の後は備後のことで、瀬戸内の美しい島山に囲まれた港町として、「深津島山あり」と奈良の都の人たちにも知れ渡っていました。

市村の今の形態は、福山藩の水野公の統治下で市村の新涯ができ、上井手川が完成してからのことです。

1871年（明治4年）7月の廃藩置県によって福山藩がなくなった後は、明治初期の県制の混乱した時代には、福山県となり、深津県（明治4年11月）となり、小田県（明治5年6月）、岡山県（明治8年12月）、そして広島県（明治9年4月）となるという沿革をたどり、その後の郡の統合によって深津郡と安那郡を合わせて深安郡（1898年（明治31年））となったので、広島県深安郡市村となっていました。1956年（昭和31年）9月の福山市との合併によって福山市蔵王町となりました。

福山市との合併時に、福山市市村では、行政制度にそぐわない名称であることから、旧村民は、歴史のある市村の名を留める市町ないしは市村町とするか、蔵王山の名称からとって蔵王町にするかの意見がありましたが、多数の意見により蔵王町となりました。

昭和30年代後半までは、田園風景の広がる、夜ともなれば、月明かりのみ映えて、はるか深津の鉄道を走る汽車の音も聞こえるほど、閑静な町でした。

1967年（昭和42年）に182号バイパスで広尾の丘を掘削して四車線の国道に、1969年（昭和44年）から備後圏都市計画事業東部土地区画整理事業施行、1988年（昭和63年）3月1日山陽自動車道の開通（福山東ICまで）などで、現在の蔵王になりました。

現在の蔵王町・南蔵王町は、商工業都市として開発著しい福山市においても、最も急速な市街化の進んだ町のひとつです。

今では、多くの飲食店や大型商業施設があり、東西南北に通る大きな幹線道路や高速道路のインターチェンジもあって、深夜まで灯りの絶えない蔵王となっています。

なお、蔵王町は、1981年（昭和56年）に人口増加による行政区域の再編により蔵王町と南蔵王町に、また、1991年（平成3年）に住居表示が実施され現在に至っています。

（注1）「日本霊異記」（にほんりょういき）は、平安時代初期、薬師寺の僧景戒撰の仏教説話集で、因果応報・勧善懲悪の事例を多数取りあげている。  
この深津市の話は、下巻第27の芦田郡の条にある。

## （2）史跡等

（名 称）	（所在地）
ア 宮の前廃寺跡	一区 宮の前
イ 深津市	一区 宮の前ほか
ウ 弥陀八幡社	一区 宮の前
エ 経塚	二区 道々
オ 仁伍貝塚	三区 仁伍
カ 仁伍の辻堂	三区 仁伍
キ 蔵王山下城	四区 坂本
ク 阿弥陀山医王寺	四区
ケ 高龕神社（八大龍王社）	蔵王山（阿弥陀ヶ峰）
コ 北向地藏	坂本池南
サ 塩垂れ道	五・四区 綱木・大目
シ 惣戸神社	五区 惣戸山
ス 舩石（もやい いし）	五区 惣戸山
セ 上井手川	五区～一区～六区
ソ 高崎金毘羅常夜灯	六区 鍋蓋
タ 蔵王（市村）八十八ヶ所	蔵王町・南蔵王町

### (3) 広島県無形民俗文化財「蔵王のはねおどり」

「蔵王のはねおどり」として2008年（平成20年）2月28日に広島県無形民俗文化財に指定されました。

江戸時代から脈々と継承されてきた蔵王のはね踊りは、かつては青年団の方々により継承されていましたが、はね踊りの奉納が難しくなり途絶えてしまう危機のとき、有志の熱意と多くの町民の賛同を得て、1973年（昭和48年）に蔵王はね踊り保存会が結成され継承されています。

近年、保存会活動は、蔵王小学校の総合的な学習の時間として授業にも組み入れられ、伝統文化の継承という同じ目的を持って、大人と子どもと一緒に踊り、「チャランコッコ」と鉦や太鼓の音を響かせています。

### (4) 蔵王学区の世帯数・人口・高齢化率

（各年3月31日現在） 単位：世帯・人・%

年次	世帯数	人口	高齢化率	市高齢化率
2000年（平成12年）	2,226	6,103	12.8	16.0
2002年（平成14年）	2,150	5,785	14.9	17.2
2004年（平成16年）	2,281	5,941	15.9	18.6
2006年（平成18年）	2,400	6,166	16.5	19.9
2008年（平成20年）	2,579	6,532	17.9	21.4
2010年（平成22年）	2,666	6,630	19.2	22.6
2013年（平成25年）	2,827	6,801	20.9	24.1



## 2 アンケート調査からみる現状と課題

この度実施した「アンケート調査」などから、次のような意識と期待がうかがえます。

### (1) 蔵王学区の現状と課題

#### ア 蔵王の現状

(ア) 福山市の東部に位置し、飲食店や大型商業施設などができ市街化が進み、40%強の人が買い物・医療などが比較的便利で住みやすいと感じ、80%以上の人が住み続けたいと思っている。

(イ) 穏やかな自然環境に地域住民は愛着を感じている。

(ウ) 人間関係・史跡等や良好な治安などに多くの人が誇りに感じている。

(エ) 人口は約7,000人で、高齢化が進行しているが、思いやりが地域の連帯感・一体感を生んでいる。

#### イ 蔵王の課題

(ア) 60%弱の人が、道路環境・交通の便が悪い、防犯・防災の面で不安、買物が不便などの生活環境の悪さを感じている。

(イ) 安心安全な「まちづくり」の観点から、交通ルール・運転マナーの啓発、信号機・カーブミラー・道路標識や河川への転落防止柵設置などの交通環境の整備、更に道路の補修改良整備、歩道の設置や防犯灯の増設などを望む声が多く聞かれる。

(ウ) 公共交通機関が少ない、蔵王町は坂が多く車がないと買物に行けないなど、老いを迎えて車に乗れなくなってからの生活の不安を抱えている人が多い。

### (2) まちづくりの現状と課題

#### ア まちづくりの生い立ち

(ア) 蔵王学区のまちづくりは、福山市民憲章の精神にのっとり、学区住民及び学区内の各種団体機関の緊密な連携と親睦を図り、明るく・住みよいまちづくり運動を推進することを目的に、1985年（昭和60年）に「明るいまちづくり蔵王学区委員会」として発足した。

(イ) 活動は、4つの専門部会を設置し、あいさつ運動、花いっぱい・環境美化運動などを推進し、また、ふれあい文化祭などの諸事業を実践してきた。

(ウ) 2006年度（平成18年度）からは、学区民主体の明るく住みよい地域づくりに向けて、協働のまちづくりを推進することを目的に「蔵王学区まちづくり推進委員会」を設立し、「明るいまちづくり蔵王学区委員会」から活動を引き継いでいる。

(エ) 委員会は、町内会をはじめ各種団体の33団体で構成され、総務・地域事業・環境美化・健康福祉の4専門部会を置き、それぞれの分担事業の企画推進に当たっている。

## イ まちづくりの現状

- (ア) 現在のまちづくり活動に対し、50%弱の人が活動を評価している。
- (イ) 学区民大運動会やふれあい文化祭などの地域の活性化に向けた事業に、90%以上の人に参加し、楽しみ、学区民相互の絆を強めている。
- (ウ) これら事業は、内容の変化はあるが伝統化された事業が多く、地域に定着し活発に活動している。
- (エ) 従来一つの課題に個々の団体が個別に対応していたが、近年は一つの課題に向け関係する団体が共催するなど、“コラボ”の合言葉のもとに、横の連携が深まり、効果的な事業運営がなされるようになってきている。

## ウ まちづくりの課題

- (ア) 35%強の人が活動に消極的であったり、興味がないと答えている。  
また、15%弱の人が地域行事の多さを指摘している。
- (イ) 蔵王の史跡などに対し、77%の人が広報やPRの必要性を感じている。
- (ウ) 差別のない学区にするためには、町内会単位での学習会の必要性を感じている。
- (エ) 今後の福祉サービスに対し、介護施設の充実・買物や病院等への送り迎えなどの支援を望んでいる。
- (オ) 安心安全対策では、急病時の対応や災害時等要援護者の支援体制に不安を感じている人が多く、支援体制の整備を望んでいる。  
また、交通ルールやマナーを守る啓発を望んでいる。
- (カ) ごみの不法投棄や分別、犬の糞などの環境対策では、各自の自覚やマナーの向上の必要性を望んでいる。

## (3) まちづくりに対する住民の期待

- ア まちづくりの優先的な取り組みへの期待は、①健康づくりを含めた高齢者等福祉の充実が多く、②安心安全対策の充実、③人と人との交流を深める活動等が続いている。
- イ まちづくり活動の「手伝いはできる」など参加に意欲的な人が33%強、「行事には参加できる」人が約34%を占めるなど、まちづくり活動を望む人も多く、今後の活動に期待ができる。
- ウ 将来の蔵王は、「快適・安全なふれあいのあるまち」であって欲しいと願っている人が最も多いが、「災害に強く、犯罪のないまち」、「高齢者や障がい者などにやさしいまち」、「安心して子育てができるまち」など幅広い取り組みを期待している。



## 第2章 まちづくりの基本姿勢・展開方向

住民の皆さまのご意見から、まちづくりの将来像を「快適・安全なふれあいのあるまち」としました。

これを指針に，“住んでよかった”といえる快適・安全で住民がふれあい，支え合うまちづくりを，町内会連合会や各種団体と十分な連携を取りながら進めてまいります。

### 1 まちづくりの基本姿勢

将来像

快適・安全なふれあいのあるまち

### 2 まちづくり活動の展開方向は，次のとおりとします。

- (1) 住民が活力に満ち，更なる絆づくり活動を展開
  - ア にぎわいの創出による活力と絆づくり
- (2) 人々の心がふれあう，蔵王づくり活動の展開
  - ア 蔵王っ子を地域で守り 育てよう
  - イ 思いやりの心でつなぎ 支え合おう
  - ウ 豊かな自然を愛し 快適な環境づくり
  - エ 安心安全で快適なまちづくり

以上，アンケート調査でいただいた意見を基に，委員会で検討協議し，地域の抱えている課題などを列挙したものです。

これらの対応は，学区でするもの，福山市行政と協働で実施するものなど様々です。

行政などに要望し実施する事項については，まちづくり推進委員会で協議し，優先度の高いものから逐次行政などに働きかけて行きます。

また，学区でできるものは積極的に取り組んでまいります。

### 第3章 まちづくり活動の具体的な展開

まちづくりを具体的に進めるための活動を、5つの分野に分類して進めます。

## 1 活力と絆づくり

～ にぎわいの創出による活力と絆づくり ～

- 活力に満ちたまちづくり・ひとづくり
  - ・伝統的な文化祭などの継承活動に努め、地域の活性化、絆づくり、ひとづくりに努める。
- 活動内容の充実・強化
  - ・活動内容の創意工夫に努め充実・強化し、積極的な参加が得られるよう啓発する。
- 自然・歴史等の地域資源を守り、活かして皆で楽しむ

#### 事業・役割分担及びスケジュール

項目	展開	事業	役割分担		スケジュール		
			住民	協働	短期	中期	長期(継続)
まちづくり ひとづくり	文化のまち 蔵王の実現	教育講演会の開催や 文化祭の充実	○				○
	人権意識の根 付いた蔵王の 実現	人権教育講演会や 町内会別住民学習会 の充実		○ (福山市 ・各団体)			○
	住んでみたい 蔵王の実現	生涯学習の充実 まちづくりリーダー の養成	○	○(福山市)		○	
活力の創出	元気な蔵王の 実現	地域が集える学区民 大運動会や各種スポ ーツ大会の充実	○				○
地域資源の 維持・活用	歴史のまち 蔵王の再現	はね踊りの保存・継承	○				○
		史跡の啓発や史跡め ぐりウォーキング	○				○

## 2 青少年の健全育成

### ～ 蔵王っ子を地域で守り 育てよう ～

#### ○通学の環境整備

- ・子ども見守り活動の新たな担い手を増やすとともに，継続的な見守り活動に努める。また，見守り活動に加え，声かけやあいさつ・交通指導を併せて行うように努める。

#### ○パトロール活動

- ・学区内外の巡回指導，夜間の監視活動を継続し，青少年の健全育成に努める。

#### 事業・役割分担及びスケジュール

項目	展開	事業	役割分担		スケジュール		
			住民	協働	短期	中期	長期(継続)
通学の環境整備	子どもに優しい蔵王の実現	子どもの見守り活動やあいさつ運動の充実	○				○
		交通監視活動の強化		○(警察署)	○		
		こども110番の家活動の充実		○(各団体)			○
		安全な通学路の検討，道路標識の設置		○(小学校・警察署)	○		
パトロール活動	安心して遊べる蔵王の実現	子どもの安全確保研修の開催		○(小学校・警察署)			○
		防犯・防災教室の実施	○			○	
		夜間巡回パトロールの実施		○(福山市・警察署)			○

### 3 社会福祉の増進

～ 思いやりの心でつなぎ 支え合おう ～

○健康づくり

- ・高齢者にも簡単にできる軽運動を普及し、運動の習慣付けに努める。

○高齢者のいきがいづくり

- ・高齢者・障がい者と子どもの交流事業や世代間交流の場づくりに努める。
- ・高齢者・障がいをもった人たちなどの社会参加やいきがいづくりの場の充実に努める。

○高齢者・障がい者支援

- ・見守り活動を充実する。
- ・災害に備え、災害時要援護者の支援体制を充実する。

○子育て支援

- ・次代を担う子ども達を安心して産み育てられる環境づくりに努める。

事業・役割分担及びスケジュール

項目	展開	事業	役割分担		スケジュール		
			住民	協働	短期	中期	長期(継続)
健康づくり	みんなが元気な蔵王の実現	料理教室の開催や軽運動の普及		○(福山市・各団体)			○
		史跡めぐりウォーキングの開催	○				○
高齢者のいきがいづくり	いつまでも生き生き蔵王の実現	敬老会の充実		○(福山市)			○
		教養講座の開催	○				○
		社会奉仕活動の充実	○				○
		世代間交流	○				○
		いきいきサロン	○				○
高齢者・障がい者支援	誰もが社会参加できる蔵王の実現	小地域ネットワーク	○				○
		見守り活動	○				○
		おでかけ支援活動などの検討	○			○	
子育て支援	子どもがいきいきの蔵王の実現	災害時要援護者支援体制の充実		○(福山市)		○	
		育児相談の実施		○(福山市)		○	
		親子映画鑑賞会の実施		○(各団体)			○

## 4 環境の改善整備

～ 豊かな自然を愛し 快適な環境づくり ～

### ○環境意識の醸成向上

- ・ごみの分別・出し方の指導を徹底する。
- ・道路や河川等へのごみのポイ捨てや山林等への廃棄物の不法投棄等の防止に努める。
- ・犬の糞が適切に処理されておらず、飼い主の正しい処理方法や看板により啓発する。

### ○環境の社会問題への対応

- ・社会問題になっている地球温暖化や河川の問題について、問題の提起を行うとともに、何ができるかできることから実践する。

### 事業・役割分担及びスケジュール

項目	展開	事業	役割分担		スケジュール		
			住民	協働	短期	中期	長期(継続)
環境意識の醸成	ごみのない・花いっぱい の蔵王の実現	花いっぱい運動や蔵王の森を愛する活動		○(各団体)			○
		町内一斉清掃の実施	○				○
		道路・河川の清掃活動	○				○
		ごみ分別講習会など啓発活動の充実		○(福山市)		○	
		不法投棄巡回パトロールの実施		○(福山市)		○	
		啓発看板の作成設置		○(福山市)		○	
環境問題への対応	みんなで高める環境意識	温暖化対策研修会の実施		○(福山市)		○	
		環境ポスター・標語の募集		○(小学校)		○	
		エコ活動の推進		○(福山市)		○	

## 5 安心安全の対策

### ～ 安心安全で快適なまちづくり ～

#### ○防犯防災の予防・意識の啓発

- ・安心安全で快適な生活を送るために、関係団体が協力して、防犯防災意識の高揚を図り、犯罪や事故を未然に防ぎ、安全で安心して暮らせる地域づくりに努める。

#### ○初期初動訓練の実践による減災

- ・近隣住民とのコミュニティの機能を再生し、住民相互の自主的な初動防犯防災活動を実践訓練し、減災に努める。

#### 事業・役割分担及びスケジュール

項目	展開	事業	役割分担		スケジュール		
			住民	協働	短期	中期	長期(継続)
防犯・防災意識の高揚	事故・犯罪ゼロのまち蔵王の実現	地域安全パトロール	○		○		
		防犯灯の維持管理		○(団体)		○	
		歩道や標識の設置		○(福山市・警察署)			○
		横断歩道の設置		○(福山市・警察署)			○
自主的防災・防犯訓練の実施	災害被害ゼロのまち蔵王の実現	避難場所や経路の確認・周知	○		○		
		防災避難訓練		○(各団体・消防署)			○
		災害用備品の整備		○(各団体)		○	
		住宅用火災警報器の取付け啓発	○		○		
		年末特別警戒・夜警		○(団体)			○

## 第4章 まちづくり計画の実施サイクル

蔵王をより暮らしやすくするとともに、次の世代に引き継ぐために、各団体と協議を重ね、アンケート調査を実施し、計画策定のための意見を集約してまいりました。

次の要領で取り組みを開始いたします。新しい事業とこれまでの事業とを組み合わせながら徐々に輪を広げ、年度ごとに見直しを行いながら定着化を図ってまいります。

- 1 **短期事業 2014年度（平成26年度）～2015年度（平成27年度）**
  - ・蔵王学区まちづくり計画の周知を図る。
  - ・各団体は、この計画を基本に、これまでの計画の見直しを行い、事業を実施する。
  
- 2 **中期事業 2016年度（平成28年度）～2017年度（平成29年度）**
  - ・この計画の最重要時期と位置付け、事業の取り組みを実施する。
  - ・計画の問題点（目標と現実の差など）を精査し、計画の見直しを行いながら実施する。
  
- 3 **長期(継続)事業**  
2018年度（平成30年度）～2019年度（平成31年度）
  - ・これまでの取り組みを総括し、事業の見直しや改善を行い、更にレベルアップした取り組みを目指す。